

NEWS RELEASE

Chugoku Bureau of Economy, Trade and Industry
<http://www.chugoku.meti.go.jp>



皆さんの「チャレンジ」を応援します！

経済産業省
中国経済産業局

平成30年2月9日

担当 経営支援課長 神田恭秀

TEL (082) 224-5658

FAX (082) 224-5643



「新連携計画」認定

～中小企業向けテレワーク、ランナー向け情報提供サービスの事業化を支援～

当局は、「中小企業等経営強化法」に基づき、中小企業者から申請のあった以下の異分野連携新事業分野開拓計画（以下、「新連携計画」という）について、本日付で認定を行いました。

これにより、中国地域における認定件数は、92件となりました。

（鳥取県13件、島根県6件、岡山県37件、広島県27件、山口県9件）

今回認定した新連携計画

企業名(下線:コア企業)	事業内容
株式会社石井事務機センター(岡山県岡山市) 法人番号 6260001000447 ビジネスセンター岡山株式会社(岡山県岡山市) 法人番号 1260001005566	クラウド利用で低コスト、基本機能の一体化、女性視点などの特徴を持った中小企業でも使いやすいテレワークシステムを開発し、導入支援コンサルティングサービスとともに提供する。本サービスは、事務機器小売業者(コア企業)とソフトウェア開発会社が連携して開発。コア企業は自ら働き方改革に資する職場環境を整備して生産性・業績双方を向上させ、その知見をもとに働き方改革を支援する「ワークスマイル・ラボ(ワクスマ)」事業を行っており、本サービスではそのノウハウを活用する。
フィールフィールド株式会社(広島県広島市) 法人番号 4240001047839 株式会社システムフレンド(広島県広島市) 法人番号 4240001015845 株式会社メディアブレイン(山梨県甲府市) 法人番号 4090001006661	多くのランナーが足腰の痛みを抱えているが、「骨格ランニング®」理論によれば、人の骨格をタイプ別に分類し、それに適した走り方を指導・実践することで、痛みの解消や怪我の予防が行える。本事業では、スポーツコンサルティング会社(コア企業)、ソフトウェア開発会社、サッカークラブが連携し、ランナー向けに情報提供を行う会員制プラットフォームを構築。コア企業が開発した骨格特性測定装置を用いたスポーツ用品店等での骨格特性測定・フォーム指導イベントを通じて上記プラットフォームへ誘導し、「骨格ランニング®」理論に基づくオンライン動画による個別レッスン等のランナー向け情報提供サービスを行う。

【参考】

○今後、認定を受けた中小企業者は、以下の支援措置を受けることができます。

- ・サービスモデルの開発等に対する補助金(補助率3分の2)への応募資格
- ・政府系金融機関による低利融資
- ・信用保証枠の拡大
- ・特許料の減免措置 等

(本発表資料のお問い合わせ先)

中国経済産業局 産業部 経営支援課

TEL:082-224-5658(直通) FAX:082-224-5643

担当:神田、吉田

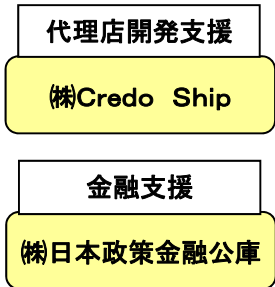
地域	岡山県岡山市	認定日	平成30年2月9日	6-29-91
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	その他	

事業名: 中小企業の働き方改革を支援する「ワクスマ・テレワーク」サービスの事業化

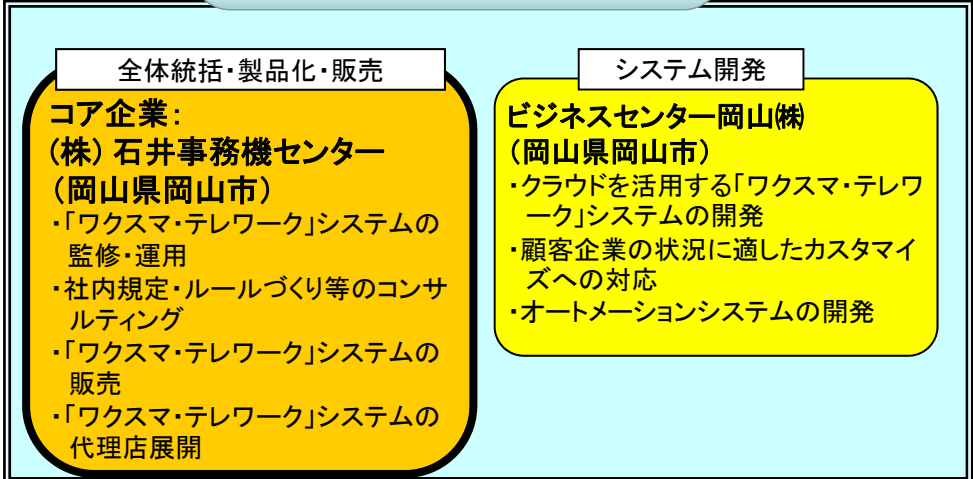
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・サービス業の生産性向上や働き方改革の推進が企業経営の課題として大きく取り上げられているが、多くの中小企業においては、人材やノウハウの不足などのために、取り組みが進んでいないのが実情である。
- ・本事業計画は、中小企業にもわかりやすく、使いやすい「ワクスマ・テレワーク」サービスを開発し、多くの中小企業の働き方改革と未活用労働力の活用を支援することを目的とする。
- ・「ワクスマ・テレワーク」の開発においては、様々な業種・業態・規模の職場環境に適応するようカスタマイズ性を高めることを目指す。
- ・石井事務機センターは、従業員の働きやすい職場環境づくりのためのオフィスシステム「ワクスマ」を独自に開発・導入し、自社の働き方改革、従業員満足度向上、さらに業績向上を実現している。
- ・本事業計画においては、「ワクスマ・テレワーク」サービスを核として、顧客企業に最適な職場環境づくりを提案・支援するとともに、全国の事務機器販売企業への代理店展開等、市場の拡大を目指す。
- ・「ワクスマ・テレワーク」の導入にあたっては、職場環境や働き方の現状を評価し、テレワークシステムを活用する上での社内のルールや制度構築に関するコンサルティングサービスを提供する。
- ・さらに、職場環境の改善と、従業員満足度・生産性・業績の向上との相関関係をデータ化し、顧客企業への提案力を高めることを目指す。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

- ①補助金
- ②低利融資
- ③信用保証の特例



- ✓女性の「楽しく働きたい」をサポート
集中に働ける背景が読めない会議画面、お気軽に入りやすい背景画面
お天気、今日の占い、...
- ✓「子育てママ」に優しい
周囲の音や音割カット、会話録音で再確認。(ママ友の輪)
- ✓「介護との両立」を支援



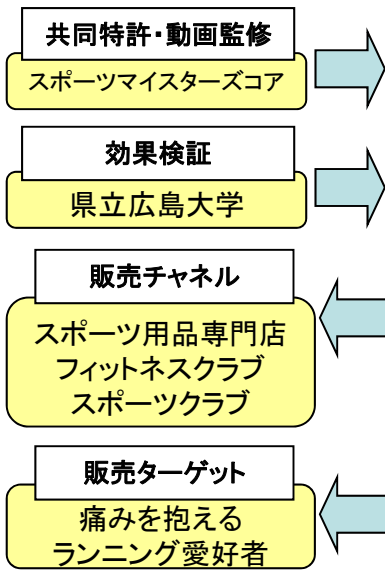
地域	広島県広島市	認定日	平成30年2月9日	6-29-92
事業分類	サービス(教育, 学習支援業)	テーマ分類	IT(情報技術, 情報通信技術を活用する事業)	

事業名: 骨格特性測定装置を活用したランナー向け会員制情報提供サービスの事業化

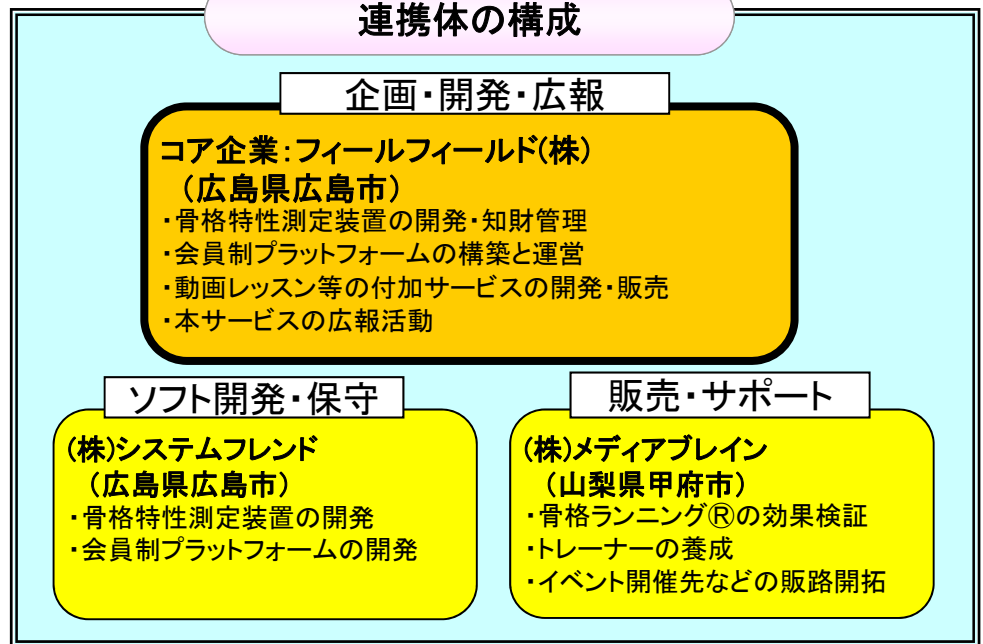
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・ランニング人口は約893万人(笹川スポーツ財団調べ)とされるが、そのうち約65%が足腰の痛みを抱えており、痛みを放置すれば「ランニング障害」となり、ランニングが続けられなくなることもある。
- ・「骨格ランニング®」理論によれば、個々人の身体の違いに関係なく万人共通の標準的なフォームを指導するのではなく、人の骨格をタイプ別に分類し、それぞれのタイプに適した走り方を指導・実践することで、痛みの解消や怪我の予防が行える。
- ・コア企業は、(株)システムフレンドと連携し、骨格特性の測定と骨格特性タイプに適したランニングフォーム情報をカルテ表示する骨格特性測定装置(特許出願中)を共同開発した。
- ・本事業では、ランナー向けに情報提供を行う会員制プラットフォームを構築し、スポーツ用品専門店等での骨格特性測定イベントによって有料会員を開拓する。さらに会員に対して骨格特性にあわせた「骨格ランニング®」理論に基づくオンライン動画による個別レッスン等の高付加価値サービスを提供する。

事業推進体制



連携体の構成

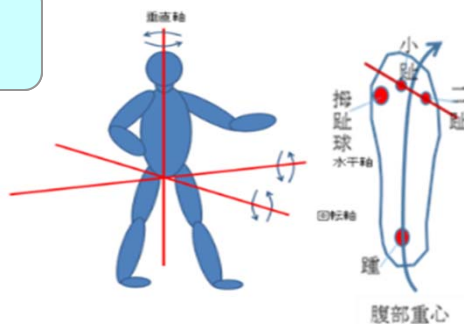


支援予定メニュー

- ①補助金
- ②販路支援



■骨格特性測定シーン



■骨格特性分類例

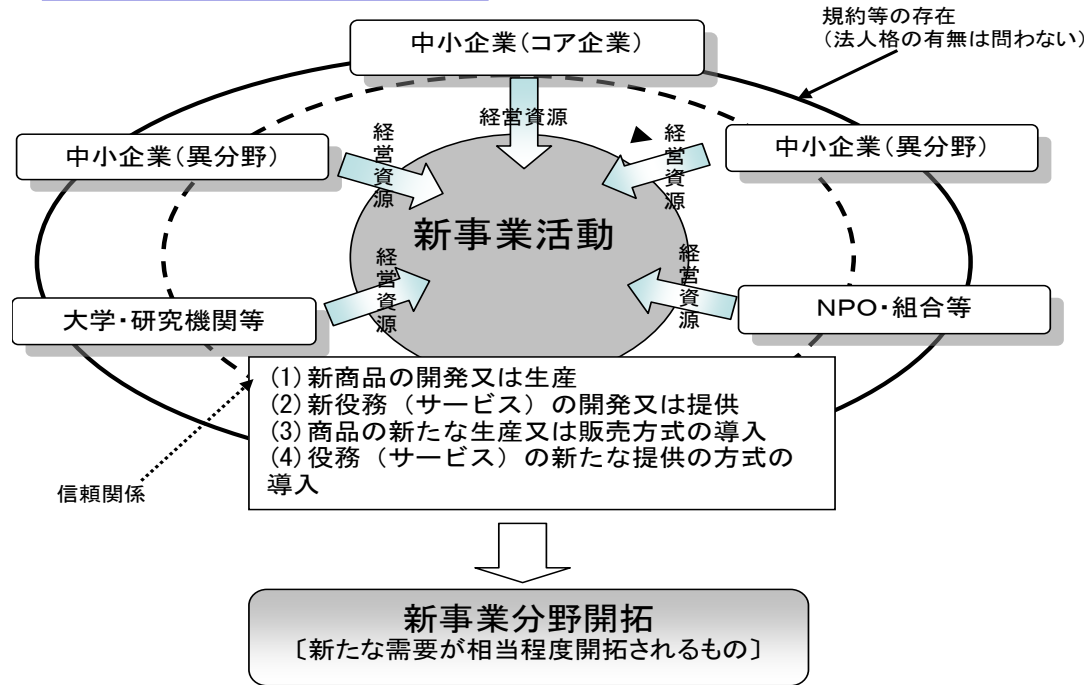
基本軸		補助軸																				
ツイスト		ツイスト+スライド																				
身長	175	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47	25.47
骨格タイプ	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V

■骨格特性測定カルテ

異分野連携新事業分野開拓計画(新連携事業)の概要

複数の中小企業者が異なる事業分野で蓄積したノウハウ・技術等の経営資源を持ち寄り、これらを有効に組み合わせて、新商品の開発や生産、新サービスの開発や提供等の新たな事業活動を行うための取り組みを支援する。

新連携事業イメージ図解



事業計画の作成・認定

中小企業者が「異分野連携新事業分野開拓計画」を作成。
(国の地方支分部局が認定:管内では90件の認定)

支援措置

- 中小企業信用保険法の特例
 - 投資育成株式会社法に係る特例
 - 特許料減免措置
 - 中小企業者に対する低利融資制度(日本政策金融公庫) など
 - 補助金: サービスモデルの開発等に対する補助金(2/3) など
- (○は法律事項 ●は予算事項)

支援スキーム

